

事業所名

児童発達支援 こころ

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

1月

20日

法人（事業所）理念	みんな笑顔で『こころ』温かく。この言葉をモットーに私たちはその子の特性や課題に合わせた支援を考えていきたいと思っております。成功体験を積み重ね、その子の自信に繋げていきます。『こころ』が子どもたちにとって、家庭のように温かく、笑顔が絶えない場所でありたいと考えております。				
支援方針	利用される方々とその家族の未来を考えた支援。 子どもと携わる全ての機関との横のつながりを確立する。				
営業時間	9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無 ○あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	睡眠、食事、排泄等の基本的な生活習慣、健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身につけられるよう支援を行う。 健康な生活の基本となる食事支援を行う。 身の回りの物や生活に必要な基本的技能を獲得できるように支援を行う。			
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や動作の改善、筋力の維持・強化を図る支援を行う。 視覚、聴覚、触覚、臭覚、固有覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊び等を通じて支援を行う。 障害の状態や発達の段階、興味関心に応じて的確に支援を行う。			
	認知・行動	沢山の人や直接物に触れる様々な体験を通じて認知力を高めていく支援を行う。 ワークなどを活用して入学に向けて必要なスキルの取得を高める支援を行う。 その子の特性に合わせ情報を適切に処理出きる様に個別に対応しながら、こだわりや行動、偏食に対する支援を行う。			
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションスキルや言語（聞く・話す・読む・書く）スキルを習得し活用できるようになるための支援を行う。 発達段階に合わせて、要求したいこと・言いたいことを伝える、相手の意図を理解する等、対人でのやり取りを促す支援を行う。 絵本やペープサートを活用し目や耳から言葉が入る支援を行う。			
	人間関係 社会性	遊びなどを通じて、集団に参加するためのスキルを習得するための支援を行う。 人との関係を通じて身近な人と親密な関係を築き基盤を作りそこから周囲の人と安定した人間関係を形成するための支援を行う。			
家族支援	相談機会の少ないご家族に寄り添い家族を含めた支援を行う。 必要に応じて専門機関と連携し、包括的支援を行う。	移行支援		小学校入学準備に向けた支援 (ソーシャルスキルや言語学習支援など)	
地域支援・地域連携	他の通所支援時事業所との交流と情報交換。 地域連携会議への参加 地域コミュニティーへの参加	職員の質の向上		職員の各種勉強会や研修への参加 児発管等資格取得の支援あり	
主な行事等	季節の行事 近隣施設・公園へのお出かけ 食育プログラム				